

一般型

## 自動車整備のプロセス改善と高度化計画

本組合では、自動車整備工程の随所に設備の能力・台数不足が生じているため、生産性の低下が課題となっている。本事業では、新たな設備を導入・活用することでこれらの課題を解決するとともに、より精度の高い整備の実現を目指している。



新型リフトによる車両の乗降



PURPOSE

### 事業目的

当組合の設備は老朽化や能力不足で、作業効率が低下し、組合員の要望にも応えづらくなっている。新設備を導入することで、組合員に対するサービスの質を向上させ、組合員の満足度を上げることで当組合の評価を高め、組合員の増加を図り、顧客満足度を高めつつ自動車整備の受注件数を増加させる。

#### MOTIVES

### 製品開発のきっかけ

本組合の小型車用リフトの多くは支柱の間隔が狭いため、車両のドアと支柱の接触事故が少なからず発生している。加えて、一旦ジャッキで車両を持ち上げて設置する手間が発生している。タイヤの脱着工程では、設備の供用が多いため、順番待ちや無駄な移動が発生している。電子制御装置の状態確認工程では、スキャンツールを使っているが、機能が充実したものではなく、対応機種も限られている。

本事業において、各種設備を導入・活用することで、接触事故の防止や作業効率の向上、検査機器の高性能化を目指して課題の解決を図ろうと考えた。

#### TARGET

### 製品開発の目標

車両をリフトで乗降させる工程においては、支柱の間隔が広い新型リフトを2式、ジャッキを1台導入することで、接触事故を削減し、順番待ちや無駄な移動を解消して生産性を向上させるとともに、腰痛等の緩和が期待でき整備士の働く環境が改善される。また、タイヤの脱着工程においては、インパクトレンチとエアースリールを各々5式、ホイルドーリーを2台導入することで、作業の効率化を図る。さらに、電子制御装置の状態確認工程においては、高性能スキャンツールを1台導入することで、車検の対応可能車種の拡大と精度向上につなげる。

## DETAIL

### 製品開発の内容

「門型2柱リフトワイド」を2式、「低床式エアガレージジャッキ」を1台導入し、旧型リフト2台と入れ替え、年間数件発生しているリフト支柱と車両ドアの接触事故をなくし、順番待ち時間を解消した。「インパクトレンチ・エアホースリール」を5式、「足踏み式ホイルドーリー」を2台導入し、台数不足による順番待ち時間を解消し、作業効率を飛躍的に向上させた。「Gスキャン2 プロフェッショナル」を1台導入し、スキャンツールの能力不足、台数不足を解決し、スキャン精度が向上して対応可能な車種が大幅に増加した。



スキャンツールによる状態確認

## RESULT

### 本事業の成果

新設備の導入により、以下の効果が得られた。

- ◆リフトでの乗降工程  
車両と支柱の接触事故が0件に削減された。また、リフトとジャッキの順番待ちが解消され作業効率が向上。
- ◆タイヤ脱着工程  
共用のため、1日100分程度の順番待ちが発生していたが、15分程度に短縮され生産性が向上。
- ◆電子制御確認工程  
高精度かつ広範囲のスキャンを実現でき、車種も38メーカーに対応できるようになった。

## PROSPECT

### 今後の展望

本事業の成果により、組合員の満足度を向上させることで当組合の評価を高めていく。具体的には、

- (1)受注可能件数の増加、リードタイムの短縮
- (2)整備品質の向上(高性能スキャンツールの導入)
- (3)新サービスの提供(スキャンツールの一時貸与)
- (4)車両破損事故の撲滅(新型リフトの導入による)
- (5)組合員の経営力強化(ITや顧客管理の勉強会)
- (6)人材育成・採用(若手への技術継承、新規採用)

などを積極的に実施して、新たな組合員の加入を促進し、自動車整備の受注件数増加に繋げていく。



KEY POINT

### ココがポイント！

新型リフトの導入で、車両との接触事故撲滅、作業効率向上。また、高性能スキャンツールの導入で高精度かつスキャン範囲拡大。



ジャッキによる車両の持ち上げ



タイヤを仮置きするホイルドーリー

## CORPORATE DATA

### 事業者概要

## 福山自動車整備 協業組合



住所:福山市津之郷町大字津之郷385番地の1  
電話番号:084-951-4140

代表者名 藤原 郁三  
設立 昭和47年2月24日  
資本金 3,960万円  
従業員 12人  
事業内容 自動車整備業



代表理事  
藤原 郁三

### 更なる成長へ向けて

このような企業様からのご連絡をお待ちしています

当組合では、組合員への経営力強化を行うため、積極的に勉強会を開催していく。具体的には、SNS、HP等のネット環境を活用した集客手法や、顧客管理力の強化のためのサポート(顧客を他社に奪われないための囲い込み手法)などである。

また、人材育成や新規の採用にも取り組んでいく。当組合では、整備に集中できるという環境があり、技術力・向上心の高い人材の獲得・育成に力を入れていく。